

報道発表資料の配付日時

10月27日(金) 15時00分

発表項目 (行事名)	「食べる・たいせつフェスティバル 2023 in 札幌」における てん菜糖普及啓発ブースの出展について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道及び(一社)北海道農産協会では、砂糖に関する正しい知識の発信や、てん菜を原料とする砂糖の消費拡大のため、「食べる・たいせつフェスティバル 2023」札幌会場において、親子で参加できる体験プログラム、資料展示、ノベルティ配布等を実施するブースを出展します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日 時 令和5年(2023年)11月3日(金・祝) 10:00~15:00 2 場 所 札幌ドーム(札幌市豊平区羊ヶ丘1番地) 3 出展内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験プログラム:琥珀糖づくり体験とお砂糖のおはなし (講師 管理栄養士 坂下美樹 氏) ・資料展示 : 砂糖の普及啓発タペストリー・てん菜の模型・ 動画放映 ・ノベルティ配布: ランチョンマット・マシュマロ・スティックシュガー等 		
参考	<p>【食べる・たいせつフェスティバル 2023in 札幌】</p> <p>コープさっぽろが主催する、体験を通して「食べることのたいせつさ」を学ぶ食育イベントで、今年度は札幌会場のほか、道内7会場で開催。</p> <p>札幌会場では、食品メーカーなど107展示(キッチンカー11台を含む)が出展し、数多くのこども向け食育体験プログラムを提供。</p> <p>ホームページ: https://tabefes2023.com/sapporo/</p>		
報道(取材)に当たってのお願い	道では、本道の畑作農業に欠かせないてん菜の生産振興を図るため、関係機関・団体と連携して、北海道産のてん菜を原料とする砂糖の消費拡大に取り組んでいます。こうした取組を広く道民の皆さんに知っていただくため、積極的な取材、報道をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		
担当 (連絡先)	農政部生産振興局農産振興課(担当者:今井、湯浅) TEL ダイヤルイン 011-206-9080 内線 27 - 720		

「食べる・たいせつフェスティバル 2023 in 札幌」における 砂糖普及啓発ブースの出展について

一般社団法人北海道農産協会

1 趣 旨

砂糖の原料であるてん菜は北海道の畑作農業の及び基幹作物であるとともに、水田農業における重要な転作作物であり、てん菜から製造される砂糖は国内で消費される砂糖の約4割を占めるほか、製糖工場は地域の雇用や経済を支える重要な役割を果たしています。

一般社団法人北海道農産協会ではてん菜の生産者団体やてん菜糖製糖企業、関係機関・団体と連携して、砂糖の正しい知識の普及啓発や北海道産砂糖の消費拡大に取り組んでいます。

この度、コープさっぽろが道内8会場で開催する親子向け食育体験イベント「食べる・たいせつフェスティバル 2023 in 札幌」において、砂糖の普及啓発のため、北海道農政部と連携して親子体験プログラムや普及啓発資料の展示・配布などを行うブースを出展します。

2 日 時

令和5年11月3日（金・祝「文化の日」） 10:00～15:00

3 場 所

札幌ドーム（札幌市豊平区羊ヶ丘1番地）

4 出展者

北海道農政部農産振興課及び一般社団法人北海道農産協会

5 出展内容

(1) ブース展示等

- ・ 砂糖の正しい知識の普及タペストリーの掲示（ブース壁面）
- ・ てん菜の模型展示と道及び各糖業者作成の動画放映
- ・ キャラクターの名前募集（ランチョンマット、マシュマロ共通新キャラクター）
- ・ ノベルティ配布（ランチョンマット、キャラクタープリント入りマシュマロ、ステイックシュガー、道及びJAグループ北海道のパンフレット）

(2) 子供体験プログラム

- ・ カラフルなおさとうをつくろう！【講師：管理栄養士 坂下美樹 氏】
[体験内容：琥珀糖づくりの体験と固まるのを待つ間にお砂糖のおはなし]
- ・ 実施スケジュール

1回目	10:10～10:35	(主催者により事前 Web 予約、抽選)
2回目	10:45～11:10	(開始 30 分前 10:15 2 回目の整理券配布)
3回目	11:20～11:45	(〃 10:50 3 回目の整理券配布)
4回目	13:30～13:55	(〃 13:00 4 回目の整理券配布)
5回目	14:05～14:30	(〃 13:35 5 回目の整理券配布)